

# いまさら化学工学シリーズ(第2回) [反応工学編]

主催 化学工学会関西支部 共催 関西大学環境都市工学部エネルギー・環境工学科

プロセスの工業化が決まった。プロセス開発が必要になった。「どうしよう。いまさら他人に聞けないし。こんなことなら大学時代にもっと化学工学の勉強をしっかりとっておけば良かった！」という方に、塾形式のイブニングセミナー“いまさら化学工学シリーズ”を提供します。今年も化学工学で重要な基礎科目の一つ「反応工学」を4週連続で開催します。少人数で、各回終了後に講師の先生を交えて交流会も行うため、和やかな雰囲気の中身の濃い学修ができます。この機会に是非ともふるってご参加ください。

**日程** 2019年6月19日(水)・26日(水)・7月10日(水)・17日(水) <全4回通し>  
(時間: 各回 17:00 ~ 20:00)

**会場** 関西大学梅田キャンパス (KANDAI Me RISE) 7階702号室 (大阪市北区鶴野町1番5号)  
<交通> 阪急「梅田」駅茶屋町側から徒歩5分。JR「大阪」駅・Osaka Metro(地下鉄)「梅田」駅もしくは「東梅田」駅より徒歩約10分。  
<http://www.kansai-u.ac.jp/umeda/access/index.html>

**講師** 大阪府立大学大学院工学研究科 教授 荻野博康氏

## プログラム

第1講 反応速度式 (6月19日)

内容: 反応速度の定義、素反応、定常状態近似、律速段階近似、酵素反応、アレニウスプロット

第2講 反応器の設計方程式 (6月26日)

内容: 回分反応器、連続槽型反応器、管型反応器、定容系、非定容系、設計方程式

第3講 反応速度解析と反応器の基礎設計と操作 (7月10日)

内容: 回分反応器を用いた反応速度解析(微分法、積分法)、最適な反応器の選択、直列連続槽型反応器、自触媒反応の最適操作、半回分反応器

第4講 複合反応、非等温反応、流通反応器の流れ (7月17日)

内容: 逐次反応、エネルギー収支式、滞留時間分布、拡散混合モデル、槽列モデル、組合せモデル

\* 各回終了後に交流会を行います。

テキストは「(改訂版)反応工学」(培風館発行、橋本健治著)を使用。<受講者には無料でお渡しします>

**申込締切** 5月20日(月) **定員** 15名(先着順)

**参加費** 化学工学会正会員 50,000円、化学工学会法人(懇話会含む)会員 75,000円、会員外 100,000円  
(消費税、テキスト代を含む)

**申込方法** 下記用紙に必要事項を明記のうえ、FAXもしくはE-mailにてお申し込み下さい。参加費は、銀行振込(りそな銀行御堂筋支店普通預金 No.0405228「公益社団法人化学工学会関西支部」名義)をご利用下さい。

参加者には参加証を送付いたします。(5月下旬頃)

講習会当日には関数電卓を各自でご持参下さい。

**申込先** 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センター6F)

公益社団法人化学工学会関西支部

TEL: 06-6441-5531 / FAX: 06-6443-6685 / E-mail: apply@kansai-scej.org

「いまさら化学工学シリーズ(第2回)[反応工学編]」参加申込書 (2019年度) <コピー可>

氏名		会員資格	
勤務先		所属	
所在地 (連絡先)	〒 TEL E-mail		
送金内容	参加費_____円・月	日送金(予定)	請求書 要( )・不要( )